

令和8年度

教育行政執行方針

幕別町教育委員会

教育長 笹原 敏文

【はじめに】

令和8年第1回町議会定例会の開会に当たり、本年度の教育行政執行方針について申し上げます。

地球温暖化による気候変動に加え、国際情勢の不透明感と流動化が一段と増すなか、急速な技術革新と情報化は社会の在り方や人々の働き方・暮らし方を大きく変えており、将来の見通しが容易でない時代にあつて、子どもたち一人ひとりが変化に向き合い、他者と協働してよりよい社会を創り出す力を育むことが、これまで以上に重要となっております。

このため、教育委員会といたしましては、子どもたちが学びの楽しさを実感し、自己肯定感を高め、持てる可能性を最大限に発揮できるよう、学校、家庭、地域が相互に連携・協働し、誰一人取り残さないインクルーシブな学びの環境を一層充実させるとともに、町民の皆さんが生涯にわたって元気に学習を続けられるよう、学びと健康の好循環をつくる取組を支援し、スポーツ・文化芸術活動を通して、誰もが参加しやすい環境づくりに取り組んでまいります。

以下、「第6期幕別町総合計画」基本計画第4章「豊かな学びと文化、スポーツで住まいる」の各節と第1章「協働と交流で住まいる」の第3節について、本年度の主な施策について申し上げます。

1 豊かな人生を育む生涯学習の推進

はじめに、「豊かな人生を育む生涯学習の推進」についてであります。

まず「生涯学習の取組」については、「第7次幕別町生涯学習中期計画」に基づき、生涯学習の拠点となる施設において、町民の興味や関心に応じて、「いつでも、どこでも、だれでも」学ぶことができる施策を展開してまいります。

次に、「図書館の取組」については、「第4期幕別町子どもの読書活動推進計画」に基づき、幕別町のすべての子どもが様々な機会や場所で読書活動を行うことができ

るよう、地域全体で連携し読書環境の整備を進めるとともに、昨年度に引き続き、食育をテーマにしたオリジナル絵本を小学校の新1年生へプレゼントするなど、「図書館を核とした地域づくり」に取り組んでまいります。

2 「生きる力」を育む学校教育の推進

二つ目は、「「生きる力」を育む学校教育の推進」についてであります。

はじめに、「学校教育の充実」について申し上げます。

本町の学校教育の中核となっている小中一貫教育の推進については、各学園で設定する「目指す子ども像」を基にした9年間を見通した教育課程を編成するとともに、乗入授業の重要性を一層認識しながら各小中学校が協働する学力向上に向けた取組を一体的に推進してまいります。

また、各学園内で取り組む小中合同の生徒指導交流会と特別支援教育交流会の定例化を図り、情報共有と小中の連携を一層進め、学園内の協働体制を活用した不登校児童生徒への支援と、全教職員の共通理解と協働による校内支援体制など生徒指導と特別支援教育の充実に努めてまいります。

加えて、通常学級に在籍する特別な配慮を必要とする児童生徒を支援するため特別支援教育支援員を小学校、中学校、義務教育学校に43名配置し、医療的ケア児を支援する看護師2名を小学校に派遣してまいります。

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動については、学校運営協議会の熟議が一層充実し、学園の実情に応じた特色ある活動が展開されており、現在行われている地域力を活用した活動を広く周知するとともに、更なる充実に向けた取組を推進してまいります。

学校ICTの活用については、学習用端末の計画的な更新と効果的に活用した授業改善を進めており、今後においては、より児童生徒が主体的に学校ICTを活用する授業づくりや家庭学習の充実に努めてまいります。

学校における働き方改革については、「幕別町アクション・プラン（第3期）」に

基づき、校務の効率化と教職員個々の意識の向上を柱とした取組を推進してまいります。

また、本町の生徒にとって望ましい部活動の在り方や地域展開等について、引き続き「幕別町部活動地域移行検討委員会」で検討を進めてまいります。

次に、「学校給食」についてであります。

学校給食は、児童生徒の心身の健全な発達に資するとともに、食に関する正しい理解と望ましい食習慣を形成することができる判断力を養う上で重要な役割を果たしているところであります。

しかしながら、近年の物価高騰の影響により材料費の大幅な上昇が続いており、収支の均衡を保つことが極めて難しい状況にあることから、幕別町学校給食センター運営委員会からの答申に基づき、本年4月から給食費を改定することといたしました。

なお、改定に当たりましては、子育て世代の過度な負担とならないよう、町の支援額を拡大するとともに、引き続き献立の工夫や食材調達の効率化を徹底し、安全・安心でおいしい給食を提供してまいります。

次に、「教育施設の整備」についてであります。

学校施設の改修については、令和2年11月に策定した「幕別町学校施設の長寿命化計画」に基づき取組を進めており、本年度は、札内北小学校の校舎及び屋内運動場の長寿命化改修工事に向けた設計を実施してまいります。

次に、「高等学校への支援」についてであります。

幕別清陵高等学校については、引き続き各種学校教育活動に対する支援に努めるとともに、「幕別町中高連携協議会」を通じて、町内の中学校との情報共有による相互理解や生徒及び教職員の交流等を図り、進学先としての円滑な接続と安定的かつ持続可能な学校運営の確保に繋げてまいります。

また、中札内高等養護学校幕別分校については、町内の福祉関係団体や経済団体等で組織する「地域協力会」と連携しながら、引き続き就労促進につながるよう支

援してまいります。

3 青少年の健全育成の推進

三つ目は「青少年の健全育成の推進」についてであります。

次代を担う青少年の健全育成の取組については、自然体験や郷土の歴史、文化・スポーツなど幅広い学習機会の提供をはじめ、「ふるさと館ジュニアスクール」や「学び隊」などの事業に取り組んでまいります。

また、幕別町PTA連合会や幕別町児童生徒健全育成推進委員会のほか、子ども会などの活動を支援してまいります。

4 芸術・文化活動の振興

四つ目は、「芸術・文化活動の振興」についてであります。

音楽や美術、演劇などの振興に向けた取組については、百年記念ホールの指定管理者であります「特定非営利活動法人まくべつ町民芸術劇場」と協働・連携を図りながら、優れた芸術文化に接し、体感することができる鑑賞機会を提供してまいります。

5 歴史的文化の保存・伝承

五つ目は、「歴史的文化の保存・伝承」についてであります。

はじめに、歴史的資料を保存しているふるさと館や世界的にも貴重な資料を展示しているナウマン象記念館においては、それぞれの施設の特長を生かし、郷土の歴史や文化等を学習する場として活用を図ってまいります。

また、本年度のナウマンゾウ化石の発掘調査は、昨年調査で特定した12万年前の地層の未発掘エリアを重点的に調査いたします。

次に、現在整備を進めておりますアイヌ文化拠点施設につきましては、本年秋の供用開始に向けて準備を進めているところであり、幕別アイヌ協会やマクンベツア

アイヌ文化伝承保存会など関係団体と緊密に連携を図りながら、アイヌ文化体験講座など各種事業に取り組むとともに、地域住民の皆さんにとって、かけがえのない地域の財産となるよう取組に努めてまいります。

6 健康づくりとスポーツ活動の振興

六つ目は、「健康づくりとスポーツ活動の振興」についてであります。

はじめに、本町発祥のコミュニティスポーツであるパークゴルフ場や数多くのスポーツ施設については、安全かつ快適に利用できるよう維持管理に努め、体力づくりや健康維持のため利用の促進を図るとともに、各種パークゴルフ大会のほか、リフレッシュ教室やパラスポーツ体験教室など各種イベントを開催してまいります。

次に、「第2期幕別町スポーツ推進計画」に基づき、スポーツを見る・する・楽しむ機会の創出やスポーツ交流人口の拡大に向けた取組については、関係機関等と協力・連携を図るとともに、オリンピックや応援大使による学校訪問やイベントの開催など、アスリートと創るオリンピックの町創生事業を展開してまいります。

7 国内交流や国際交流の推進

最後に、「国内交流や国際交流の推進」についてであります。

はじめに、国内交流については、本年度は上尾市から10名の受入と、開成町と中土佐町へは本町の小学校5・6年生合わせて20名の派遣を予定しており、相互交流がより一層深まるよう事業を実施してまいります。

次に、国際交流については、オーストラリアキャンベラ市のメルローズハイスクールとの相互交流を実施しており、本年度は中学2年生15名、幕別清陵高等学校1年生3名、合わせて18名の派遣とメルローズハイスクールの生徒の受入を予定しており、外国の生活・文化・自然などに対する理解を深め、将来、国際社会に貢献できる人材の育成に取り組んでまいります。

【むすびに】

以上、令和8年度教育行政執行に当たっての基本方針を述べさせていただきました。

人は豊かで充実した人生を送るために、生涯にわたり様々な学びを続けます。

学びは人を育て、人は地域をつくり、子どもから若者、シニアに至るまで、誰もが生涯にわたって学び続け、学び合い、地域に参画できるよう学びの場の充実を進めるとともに、文化・スポーツの振興など、地域活動の活性化へと学びの力をつなげてまいります。

このことから、教育委員会といたしましては、町民の皆さんがそれぞれのライフステージにおいて、学校教育、社会教育、文化・スポーツ活動などあらゆる機会を通じて、自らの学びを継続することができるよう、引き続き生涯学習社会の実現に向け各種教育施策を推進してまいります。

議員の皆さん並びに町民の皆さんのご理解とご協力を心からお願い申し上げまして、教育行政執行方針といたします。